

提出日を記入してください。

市町村民税

令和 2 年寄附分

寄附金税額控除に係る申告特例申請書道府県民税

令和 ● 年 ● 月 ● 日 小郡市長 殿	整理番号	
●●県●●市●●●●番地●●●● マンション●●号室	フリガナ	オゴオリ ハナコ
住所	氏名	小郡 花子 印
個人番号 (マイナンバー) を記入してください。	個人番号	
電話番号 ●●●-●●●●-●●●●	性別	男 ( ) 女 ( )
	生年月日	明大昭 平令 ●●.●●.●●

捺印してください。

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号）を記入してください。

太枠の項目をすべて記入してください。(注) 記載内容について年内に変更が生じた場合は特例申請事項変更届出書の提出が必要です。

あなた（個人）が、特例対象寄附金（以下「特例控除対象寄附金」という。）に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

(注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

寄附をした年月日と金額を記入してください。(同じ自治体に複数回の寄附をした場合、その都度申請書を提出する必要があります。)

第7条第6項(第13項)各号のいずれかに該当する場合がある場合については、同号に係るものに限る。)について申告の特例の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を提出してください。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和 2 年 ● 月 ● 日	●●, ●●● 円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①から②までの欄の口にチェックをしてください。

確定申告の提出不要者であり、住民税申告も提出不要者（寄附金税額控除は除く。）である場合に限り、チェックしてください。

① 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者である	<input type="checkbox"/>
--------------------------------------	--------------------------

(注) 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

①と②どちらも該当進場合のみワンストップ特例申請が可能になります。

ワンストップ特例申請で寄附をする地方団体数が、年間で5団体以下であると見込まれる場合のみ、チェックしてください。

② 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者である	<input type="checkbox"/>
-------------------------------------	--------------------------

(注) 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う都道府県の知事又は市町村若しくは特別区の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

(切り取らないでください。)

市町村民税

令和 2 年寄附分 寄附

住所と氏名を記載してください。

道府県民税

住所	●●県●●市●●●●番地●●●●マンション●●号室	受付日付印
氏名	小郡 花子	
受付団体名	福岡県小郡市	